

【基本情報】

氏名（フリガナ）	平尾 和子（ヒラオ カズコ）
職名	学長兼教授
学位	2001年 岩手大学大学院より博士(農学)の学位取得(連研 184号)
専門分野	調理学、調理科学
現在の研究課題	<ul style="list-style-type: none"> ・澱粉質食品の調理科学的研究(エンセット、サゴ、加工、他) ・米(玄米、無洗米等)、雑穀およびそれらの粉類(米粉、小麦粉、全粒粉小麦粉、大麦粉)の調理特性 ・シルクフィブロインおよび大豆タンパク質の特性と利用適性
所属学会	日本家政学会、日本調理科学会、日本応用糖質学会、サゴヤシ学会、日本官能評価学会、日本レオロジー学会、日本バイオレオロジー学会、日本食品科学工学会、日本栄養・食糧学会、日本家政学会食文化部会
担当科目	調理学(生活デザイン)、調理学(食物栄養)、調理学実習、教養基礎演習

○研究業績等に関する事項

【著書】

発行年	著書名	単著/共著	発行所名
2018年	『Sago Palm - Multiple Contributions to Food Security And Sustainable Livelihoods—』	共著	Springer Open
2018年	『新 ポケット食品・調理実験辞典』改訂増補 第1版	共著	幸書房
2016年	『新 調理学実習・実験—基礎から応用まで—』(第三次改訂版)	共著	時事通信出版
2016年	『増補 新ポケット食品・調理実験辞典』	共著	幸書房
2015年	『調理を学ぶ 改訂版』	共著	八千代出版
2015年	『新 調理学』	共著	光生館
2015年	The Sago Palm : THE FOOD AND ENVIRONMENTAL CHALLENGES OF THE 21ST CENTURY	共著	Kyoto University Press
2013年	『新 調理学実習・実験—基礎から応用まで—』(第二次改訂版)	共著	時事通信出版
2010年	『サゴヤシ—21世紀の資源植物』	共著	京都大学出版 局
2010年	『澱粉の科学と技術—澱粉研究懇談会 50年の歩みと展望—』	共著	澱粉研究懇談 会

2010年	栄養士養成シリーズ『三訂 調理学』	共著	光生館
2009年	『調理を学ぶ』	共著	八千代出版
2008年	『料理のなんでも小事典』	共著	講談社
2007年	『調理学実習・実験－基礎から応用まで－』	共著	時事通信出版
2007年	『新ポケット食品実験辞典』	共著	明誠出版
2006年	『新版総合調理科学事典』	共著	光生館
2006年	栄養士養成シリーズ『新訂 調理学』	共著	光生館
	他 3 冊		

【学術論文等】

発行年	論文名	単著/共著	掲載誌,巻,頁
2018年	大豆加工素材の添加が食パンの膨化および嗜好性に及ぼす影響	共著	食品資材研究会, NewFoodIndustry, 第60巻第12号, P8
2018年	米菓の品質特性に及ぼす調製法および副原料の影響 (その2)	共著	飯島藤十郎記念食品科学振興財団平成29年度年報, 33, 395-401
2018年	澱粉の調理-糖質および澱粉質食品の調理 - (<特集>澱粉研究の潮流 その2)	単著	日本応用糖質科学会誌, 8(2), 276-283
2018年	女子短期大学生による非加熱オリーブ油の食味特性	共著	愛国学園短期大学紀要, 36, 29-40
2018年	山形県庄内地方の「笹巻」の調理・加工に関する食文化的研究	共著	食生活化学・文化、環境に関する研究助成、研究紀要, 第31巻(2016年度), 107-124
2017年	米菓の品質特性に及ぼす調製法および副原料の影響	共著	飯島藤十郎記念食品科学振興財団平成28年度年報, 32, 423-430
2017年	大豆たん白質エマルションを用いた洋菓子の調製法の開発	共著	大豆たん白質研究, 19(通巻37), 35-43
2016年	大豆タンパク質添加エマルションの物性を利用した食品の調製	共著	日本食品科学工学会誌, 63(5), 225-235
2016年	シェッフエの単純格子計画法における推定曲線描画のためのソフトウェアの活用法	共著	愛国学園短期大学紀要, 34, 1-12

2016年	サゴでん粉の特性と調理適性	単著	砂糖類・でん粉情報, alic(農畜産業振興機構) (東京), 5(6) , 40-51
2015年	病院給食におけるβ-グルカン大麦配合パン利用 の有用性の検討	共著	愛国学園短期大学紀要, 33 , 19-32
2015年	置換量の異なる押麦飯の嗜好性および利用適性	共著	愛国学園短期大学紀要, 33 , 1-17
2015年	官能評価を用いたサゴ澱粉食品の開発	単著	日本官能評価学会誌, 19(1) , 2-11
2015年	澱粉質食品に及ぼすトレハロース添加の影響	共著	New Food Industry, 食品 資材研究会(東京), 57(10) , p. 15-26
2015年	分離大豆たん白質の乳化性を用いたエマルジョン の利用適性の解明	共著	不二たん白質研究, 18 (39) 50-57
2015年	一般社団法人日本調理科学会, 平成26年度『次世代 に伝え継ぐ 日本の家庭料理』聞き書き調査報告書 (酒田市飛島)	単著	(一社)日本調理科学会, 平成26年度『次世代に伝 え継ぐ 日本の家庭料理』 聞き書き調査報告書, p. 32-33
2014年	一般社団法人日本調理科学会, 平成24~25年度『次 世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理』聞き書き調査報 告書(庄内酒田)(庄内鶴岡)	単著	(一社)日本調理科学会, 平成24-25年度『次世代 に伝え継ぐ 日本の家庭 料理』聞き書き調査報告 書, p. 100-101, p. 102-103
2013年	サゴ澱粉の中華麺への利用効果	共著	日本調理科学会誌, 46(2) , 93-99
2013年	和菓子用米粉の物性と調理法に関する研究	共著	日本調理科学会誌, 46(2) , 100-106
2013年	Time-restricted feeding of rapidly digested starches causes stronger entrainment of the liver clock in PER2::LUCIFERASE Knock-In mice	共著	Nutrition Research, 33(2) , 109-119
2013年	サゴ澱粉の置換が生八つ橋の物性および食味特性 に及ぼす影響	共著	SAGO PALM, 20(2) , 76-87

2013年	シルクフィブロイン溶液の特性と食品への利用	共著	日本調理科学会誌, 46(1) , 54-58
2013年	摘果メロン水抽出物の調理食品素材としての利用 適性	共著	愛国学園短大紀要, 31 , 47-54
2013年	摘果メロン抽出液のべったら漬(漬床)への利用	共著	愛国学園短大紀要, 31 , 55-65
2013年	病院給食における経費分析と評価	共著	愛国学園短大紀要, 31 , 25-37
2012年	竹炭の使用法が米飯の物性および官能評価に及ぼ す影響	共著	愛国学園短大紀要, 29 , 21-34
2012年	加水量の違いによる分離大豆たん白添加パンの改 善効果	共著	愛国学園短大紀要, 29 , 35-44
2012年	過体重患者に対する栄養相談の減量効果	共著	愛国学園短大紀要, 29 , 45-58
2012年	本学研究活動における「努力」と「感謝」の必要性	単著	愛国学園短大紀要, 29 , 1-4
2012年	味・お国自慢 東京都江戸川区発祥の「小松菜」と 食育活動	単著	日本フードスペシャリス ト協会会報, 42 (社)日本 フードスペシャリスト協 会会報(東京), p.12
2012年	大豆臭の少ない大豆たん白クッキー製造に関する 調理学的研究	単著	大豆たん白質研究, 15 (33) , 125-132
2012年	澱粉・タンパク質・脂質混合ゲルの品質に及ぼす材 料配合比の影響: Scheffe の単純格子計画法からみ える食品中の糖質の役割 (<特集>糖質と調理)	単著	日本応用糖質科学会誌 2(4) , 208-217
2011年	米粉ホットケーキの物性および食味評価に及ぼす 焼成温度ならびに加水率の影響	共著	愛国学園短大紀要, 28 , 21-30
2011年	リキッドダイエットによる減量の効果と検証	共著	愛国学園短大紀要, 28 , 57-70
2011年	愛国学園短期大学の第三者評価結果からみる研究 活動と今後の発展	単著	愛国学園短大紀要, 28 , 1-10
2010年	大豆たんぱく質製品の家庭調理食品への利用適性	共著	平成21年度(財)高橋産業 経済研究財団研究成果概 要報告書, (財)高橋産業

			経済研究財団
2010年	Characteristic Physico-Chemical Properties and potential Uses of Enset starch: comparative studies with starches of potato, sago and corn	共著	<i>J. Appl. Glycosci</i> , 57 , 185-192
2010年	古米飯の物性および官能評価に及ぼす竹炭浸漬水の影響	共著	愛国学園短大紀要, 27 , 23-34
2010年	大豆たんぱく質製品の家庭調理食品への利用適性	共著	愛国学園短大紀要, 27 , 11-22
2010年	愛国学園短期大学における過去5年間の研究活動と今後の歩み	単著	愛国学園短大紀要, 27 , 1-10
2009年	粉末大豆を使用した栄養素強化食品の開発	共著	平成20年度(財)高橋産業 経済研究財団研究成果概 要報告書, (財)高橋産業 経済研究財団
2009年	官能評価を用いた米粉菓子調製法の検討	共著	愛国学園短大紀要, 26 , 35-52
2009年	米粉菓子開発による教育効果,	共著	愛国学園短大紀要, 26 , 53-61
2009年	粉末大豆を使用した栄養素強化食品の開発	共著	愛国学園短大紀要, 26 , 5-16
2009年	未利用資源「サゴ澱粉」の利用法	単著	日本栄養士会雑誌, 52(6) , 52
2009年	『食こぼれ話』	単著	日本栄養士会雑誌(栄養 日本), 52(6) , 第一出版 (株)
2008年	米粉を用いたとろみ剤の物性に及ぼす増粘多糖類の影響	単著	平成19年度(財)高橋産業 経済研究財団研究成果概 要報告書, (財)高橋産業 経済研究財団(2008)
2008年	米粉を用いたとろみ剤の物性および官能評価	共著	愛国学園短大紀要, 25 , 3-19
2008年	柿渋利用の変遷とその現状	共著	愛国学園短大紀要, 25 , 21-33
2008年	パイ生地におけるバター代替としての加工小麦澱粉の利用	共著	共立女子大家政学部紀 要, 54 , 75-83

2008年	アワの調理科学的研究(第3報)アワ粉を置換した食パンの物性ならびに食味特性	共著	共立女子大家政学部紀要, 54 , 85-93
2008年	日本の現代食生活にみる渋柿の活用法	単著	会誌食文化研究, 4 , 25-32
2008年	無洗米飯の物性および食味特性に及ぼす炊飯・保温保存の影響	共著	食に関する助成研究調査報告書, (財)すかいらくフードサイエンス研究所(東京), 21 , 51-69
2008年	柿渋利用文化の歴史と食品加工への導入に関する基礎研究	単著	2006年度研究紀要, (財)アサヒビール学術振興財団研究助成(東京), 87-96
2007年	各種天然澱粉のとりみ剤への応用検索,	単著	平成18年度高橋産業経済研究財団研究成果概要報告書, (財)高橋産業経済研究財団
2007年	シルクフィブロイン溶液の機能と利用	単著	愛国学園短期大学紀要, 24 , 3-15
2007年	各種澱粉のとりみ剤への応用探索	共著	愛国学園短期大学紀要, 24 , 7-31
2007年	アワの調理科学的研究(第2報)アワ澱粉の新調製法と得られた澱粉の理化学的性質	共著	<i>J. Appl. Glycosci.</i> , 54(1) , 15-21
2007年	アワの調理科学的研究(第1報)アワ粉の物性に及ぼす添加物の影響	共著	<i>J. Appl. Glycosci.</i> , 54(1) , 7-14
2007年	日本の食を支える調味料の力Ⅱ 調理における砂糖の機能と利用	共著	食品工業, 食品化学新聞社(東京), 50(5) , p. 34-44
2006年	サゴヤシの澱粉生産性と澱粉特性の遺伝的差異の解明	共著	平成17年度国際学術共同研究助成・アジア地域重点学術研究助成研究報告書, (財)平和中島財団
2006年	サゴヤシ(<i>Metoxyylon sagu</i>)についてーサゴ澱粉の性質と利用特性ー	単著	愛国学園短大紀要, 23 , 87-134
2006年	高齢者食についてー咀嚼・嚥下食からの授業展開ー	共著	愛国学園短大紀要, 23 , 45-66
2006年	ヒエ粉およびアワ粉のスコーンへの利用	共著	共立女子大総合文化研究

			紀要, 12, 31-40
2006年	ヒエおよびシルクフィブロインの添加が食パンの物性ならびに食味特性に及ぼす影響	共著	日本家政学会誌, 57(2), 89-99
2005年	蒸しカステラの物性および食味特性に及ぼすエリスリトールと絹フィブロインゲル添加効果	共著	共立女子大家政学部紀要, 51, 59-68
2005年	サゴ澱粉の物性に及ぼす卵黄粉末添加の影響	共著	日本家政学会誌, 56, 49-54
2005年	化工小麦澱粉を用いたスープの物性と食味特性	共著	日本レオロジー学会誌, 33, 67-73
2005年	遠心分離法により調製したヒエ澱粉の理化学的特性	共著	日本家政学会誌, 56, 701-709
2005年	サゴ澱粉の理化学的性質	共著	SAGO PALM, 13, 48-51
2005年	玄米の調理特性に関する研究(プロジェクト共同研究「玄米」-1)	共著	食に関する助成研究調査報告書, (財)すかいらくフードサイエンス研究所(東京), 18, 129-139
2005年	サゴ澱粉ゲルの老化に及ぼすトレハロースの影響	共著	平成16年度独立行政法人日本学術振興会熱帯生物資源研究基金研究助成事業研究概要報告書
2004年	化工小麦澱粉を用いたパイフィリングの調理特性	共著	共立女子大家政学部紀要, 50, 55-64
2004年	サゴ澱粉を用いたビスケットの物性と食味評価	共著	日本家政学会誌, 55, 715-723
2004年	澱粉質食品の老化抑制に及ぼすトレハロース添加の影響	共著	第7回トレハロースシンポジウム記録集, 林原(岡山), 29-37
2004年	サゴ澱粉の物性に及ぼすタンパク質および脂質の影響	共著	第51回物性シンポジウム要旨集, 1-4
2004年	調理文化の地域性と調理科学」-魚介類の調理-報告書	共著	日本調理科学会「調理文化の地域性と調理科学」特別研究委員会平成15・16年度日本調理科学特別

			研究報告書, 23-24
2003 年	ブラマンジェ様澱粉ゲルの物性および官能評価に及ぼす大豆タンパク質添加の影響 (1) 添加量, 添加方法の影響	共著	日本家政学会誌, 54 , 457-468
2003 年	ブラマンジェ様澱粉ゲルの物性および官能評価に及ぼす大豆タンパク質添加の影響 (2) ココア, 抹茶添加の効果	共著	日本家政学会誌, 54 , 469-476
2003 年	Effects of Sago Starch Content in the Diet on Lipid Peroxidation and Antioxidative Enzyme Activities in Rats,	共著	<i>J. Nutr. Sci. itaminol.</i> 49 , 76-79
2003 年	サゴ澱粉の理化学的特性および調理・加工特性	共著	月刊フードケミカル, 食品化学新聞社(東京), 9 , 24-30,
2003 年	澱粉質食品の老化抑制に及ぼすトレハロース添加の影響	共著	第7回トレハロースシンポジウム要旨集, 21-24
2003 年	雑穀(ヒエ・アワ)の理化学的性質と調理・加工適性に関する研究, 平成14年度食に関する研究調査報告書	共著	財団法人 すかいらくフードサイエンス研究所, 16 , 71-80
2002 年	サゴ澱粉ブラマンジェのテクスチャー特性および官能評価に及ぼす材料配合比の影響	共著	日本家政学会誌, 53 , 659-669
2002 年	サゴ澱粉を用いたくず蒸しようかんの調理・加工特性	共著	日本調理科学会誌, 35 , 287-296
2002 年	絹フィブロインおよびトレハロースが澱粉質食品素材の調理・加工適正に及ぼす影響	共著	飯島記念食品科学振興財団平成14年度年報, 237-246
2001 年	The Cooking and Processing Properties of Japanese Traditional Confectionery made of Sago Starch—Effect of Addition of Trehalose and Silk Fibroin on Physical Properties—	共著	<i>Universal Academy Press, INC., Tokyo, Japan</i> , p. 261-264
2001 年	Physicochemical Properties of Sago Starch Compared with Various Commercial Starches,	共著	<i>Universal Academy Press, INC., Tokyo, Japan</i> , p. 289-292
2001 年	Effect of Ingredient Ratio of Sago Starch on Serum and Liver Lipid Levels and on Oxidative Status in Rats,	共著	<i>New Frontiers of Sago Palm Studies, Universal Academy Press, INC.</i> , 275-278

2000年	Comparisons of Effects of Raw and Gelatinized Sago and Tapioca Starches on Serum and Liver Lipid Concentrations in Rats,	共著	<i>J. Nutr. Sci. itaminol.</i> 46 , 7-14
2000年	砂糖がゼラチン・寒天を素材とするゲル状調理食品の物性および食味に与える効果	共著	平成11年度砂糖の調理科学的調査研究事業報告書, (社)糖業協会・日本調理科学会, 34-38
1999年	絹フィブロイン起泡粉末の血清コレステロール濃度に及ぼす影響	共著	日本栄養・食糧学会誌, 52 , 219-223
1999年	摘果メロンからのジュースが血清・肝臓脂質濃度に及ぼす影響	共著	摘果メロン食品利用実用化開発研究(平成10年度農林水産省フードシステム高度化対策事業研究成果報告書), 山形県鶴岡市, 18-34
1999年	摘果メロンエキスのべったら漬(漬床)の利用	共著	摘果メロン食品利用実用化開発研究(平成10年度農林水産省フードシステム高度化対策事業研究成果報告書), 山形県鶴岡市, 35-42
1998年	絹糸から調製したフィブロイン溶液の起泡特性と起泡のスポンジケーキへの利用	共著	日本食品工業学会誌, 45 , 692-699
1998年	分離タンパク質, 大豆油を用いた澱粉ゲルの材料配合比による影響	共著	SAGO PALM, 6 , 1-9
1998年	“シルクを食べる”食品素材としてのシルクは肝障害, 高コレステロール血症の予防に有効か	共著	ふーま, (社)日本食品機械工業会(東京), 14-4(56) , 30-32
1998年	食品素材としてのシルクは肝障害, 高コレステロール血症の予防に有効か	共著	実用産業情報, 実用産業情報編集委員会(東京), 11 , 17-19
1998年	絹フィブロイン溶液のシルクブラマンジェへの利用, (1998)	共著	絹素材食品利用実用化開発研究2(平成9年度農林水産省フードシステム高度化対策事業研究成果報

			告書), 山形県鶴岡市, 28-35
1998年	食品素材としてのフィブロイン起泡粉末による血清コレステロール低下作用と抗酸化性系酵素活性の制御	共著	絹素材食品利用実用化開発研究 2(平成9年度農林水産省フードシステム高度化対策事業研究成果報告書), 山形県鶴岡市, 36-46
1998年	摘果メロンからのジュース素材としてのエキスの調製とその生体調節機能	共著	摘果メロン食品利用実用化開発研究(平成9年度農林水産省フードシステム高度化対策事業研究成果報告書), 山形県鶴岡市, 8-28
1998年	摘果メロンエキスのジュース・調理食品素材としての利用	共著	摘果メロン食品利用実用化開発研究(平成9年度農林水産省フードシステム高度化対策事業研究成果報告書), 山形県鶴岡市, 35-42
1997年	フィブロイン起泡粉末食品素材のアルコールストレス下ラットにおける血清コレステロール低下作用と肝障害予防効果,(1997)	共著	絹素材食品利用実用化開発研究(平成8年度農林水産省フードシステム高度化対策事業研究成果報告書), 山形県鶴岡市, 19-29
1997年	食品起泡素材としてのフィブロインの機能開発とフィブロインゲルの食品加工への利用,	共著	絹素材食品利用実用化開発研究(平成8年度農林水産省フードシステム高度化対策事業研究成果報告書), 山形県鶴岡市, 30-44
1997年	絹タンパクの利用と将来展望,	共著	絹素材食品利用実用化開発研究(平成8年度農林水

			産省フードシステム高度化対策事業研究成果報告書), 山形県鶴岡市, 51-52
1996年	サゴパールの加熱方法について	共著	SAGO PALM, 4, 14-20
1995年	サゴ澱粉の物性と調理特性,	共著	SAGO PALM, 3(2), 72-82
1994年	サゴ澱粉の理化学的性質と和菓子への利用	共著	共立女子大家政学部紀要, 40, 59-64
1993年	サゴおよび温水処理馬鈴薯澱粉を用いたハルサメの理化学的性質	共著	共立女子大家政学部紀要, 39, 103-108
1992年	サゴ澱粉の調理・加工特性に関する食文化的研究	共著	共立女子大家政学部紀要, 38, 17-23
1990年	Effects of the Addition of Sugar to Tapioca Pearls	共著	<i>J. Home Econ. Jpn.</i> , 41, 123-132
1989年	タピオカパールの調理の際の加熱方法について,	共著	日本家政学会誌, 40, 363-371
1987年	ハルサメ調製工程中の組織および澱粉の糊化度の変化	共著	澱粉科学, 34, 21-30
1986年	ハイアミロースコーンスターチの添加がハルサメの理化学的性質に及ぼす影響	共著	共立女子大家政学部紀要, 32, 47-54
1986年	大豆タンパク質の添加がハルサメの理化学的性質に及ぼす影響	共著	澱粉科学, 33, 15-24
1985年	大豆タンパク質の添加がデンプンの糊化特性に及ぼす影響(その2)	共著	共立女子大家政学部紀要, 31, 32-42
1985年	緑豆・蚕豆澱粉の調製法および麺線調製法がハルサメの理化学的性質に与える影響	共著	澱粉科学, 32, 257-266
1985年	馬鈴薯糊液の流動特性	共著	日本家政学会誌, 36, 10-17

【口頭発表】

発行年	論文名	学会名(開催地)
2018年	米菓の澱粉配合比および副原料が嗜好性の向上に及ぼす影響	日本官能評価学会 2018年大会(東京)

2018年	大豆加工素材を用いた食パンの膨化および物性が官能評価に及ぼす影響	日本官能評価学会 2018年大会(東京)
2018年	米菓の品質特性に及ぼす澱粉配合比および副原料の影響	日本応用糖質科学会, 平成30年度大会(第67回)(秋田)
2018年	山形県の家庭料理 主菜の特徴: 自然の恵みを楽しむ	日本調理科学会平成30年度大会(兵庫)
2018年	大豆加工素材の添加が食パンの膨化に及ぼす影響	日本調理科学会平成30年度大会(兵庫)
2018年	大豆タンパク質エマルションの形成機作の研究と食品への応用	日本食品科学工学会第65回大会(仙台)
2018年	山形県庄内地方における「笹巻」に関する調査	日本家政学会第70回大会(東京)
2017年	わらび餅に適した加工タピオカ澱粉の適正配合比率の検討	日本官能評価学会 2017年大会(東京)
2017年	官能評価から考えるオリーブ油の特性と短期大学生の嗜好性	日本官能評価学会 2017年大会(東京)
2017年	官能評価を用いた小松菜米粉蒸しパンの開発と教育効果	日本官能評価学会 2017年大会(東京)
2017年	せんべいの小規模製造モデル実験における官能評価	日本官能評価学会 2017年大会(東京)
2017年	官能評価を用いたせんべいの適正材料配合比の検討	日本官能評価学会 2017年大会(東京)
2017年	せんべいの物性および官能評価に及ぼす材料配合比の影響	日本応用糖質科学会平成29年度大会(神奈川)
2017年	せんべいの小規模製造過程のためのモデル実験の検討	日本応用糖質科学会平成29年度大会(神奈川)
2017年	山形県の家庭料理 おやつの特徴 工夫を凝らした「ケ」と「ハレ」のおやつ	日本調理科学会平成28年度大会(東京)
2017年	小松菜粉末を用いた米粉蒸しパンの開発とその教育効果	日本調理科学会平成28年度大会(東京)
2017年	加工タピオカ澱粉を用いたカスタードクリームのリゾットに関する研究	日本調理科学会平成28年度大会(東京)

2017年	加工タピオカ澱粉の種類がわらび餅の物性および官能評価に及ぼす影響	日本調理科学会平成28年度大会(東京)
2017年	調理法の異なる大麦の朝夕投与がマウスの血糖値に与える影響	第71回 日本栄養・食糧学会(沖縄)
2016年	山形県の家庭料理特別企画I 主食の特徴:飯、餅、そばを中心として	日本調理科学会平成28年度大会(名古屋)
2016年	大豆たん白エマルションを用いた洋菓子調製法の開発	第19回不二たん白質研究報告会・報告会(大阪)
2015年	Physical Properties and Sensory Attributes of Japanese Udon Noodles Made From Sago Starch	THE 12TH INTERNATIONAL SAGO SYMPOSIUM, 15-17 September 2015, (Rikkyo University) Book of Abstracts p. 43, SAGO PALM Vol. 23 No. 1 . 46
2015年	官能評価を用いた大麦粉置換食パン調製法の検討	日本官能評価学会2015年度大会(東京)
2015年	官能評価を用いた大麦混合飯の調味料添加効果の検討	日本官能評価学会2015年度大会(東京)
2015年	大麦のパンへの利用	日本調理科学会平成27年度大会(静岡)
2015年	大麦置換の醤油添加による影響	日本調理科学会平成27年度大会(静岡)
2015年	押麦飯の特性および利用適性	日本調理科学会平成27年度大会(静岡)
2015年	加工タピオカ澱粉を用いたカスタードクリーム of 物性および食味特性	日本調理科学会平成27年度大会(静岡)
2015年	加工タピオカ澱粉の理化学的性質	日本調理科学会平成27年度大会(静岡)
2015年	大麦由来β-グルカンを効率化に摂取する調理法の提案	日本調理科学会平成27年度大会(静岡)
2015年	分離大豆たん白質の乳化性を用いたエマルションの利用適性の解明	第18回不二たん白質研究報告会・報告会(大阪)

2015 年	クッキーの香気成分	日本家政学会第 67 回大会(岩手)
2014 年	異なる材料配合比で調製したクッキーの官能評価における推定曲線描画法	日本官能評価学会 2014 年度大会(東京)
2014 年	官能評価を用いた大麦混合飯の炊飯条件	日本官能評価学会 2014 年度大会(東京)
2014 年	炊飯器を用いた大麦飯の炊飯条件の検討	日本応用糖質科学会平成 26 年度大会(新潟)
2014 年	全粒小麦を用いた食パンに及ぼす添加材料の影響	日本応用糖質科学会平成 26 年度大会(新潟)
2014 年	製粉法の異なる米粉で調製した揚げ衣の吸油量および物性に及ぼす卵の影響	日本応用糖質科学会平成 26 年度大会(新潟)
2014 年	分離大豆タンパク質を用いたエマルジョンの流動特性	日本バイオレオロジー学会年会第 37 回(埼玉)
2014 年	クッキーの物性に及ぼす各種糖類の影響	日本バイオレオロジー学会年会第 37 回(埼玉)
2014 年	クッキーの物性および官能評価の特性値を用いた推定曲線の二次元・三次元描画法	日本家政学会第 66 回大会(福岡)
2013 年	米粉を用いた揚げ衣の配合および吸油量が官能評価に及ぼす影響	日本官能評価学会 2013 年度大会(東京)
2013 年	分離大豆タンパク質を用いたエマルジョンの官能評価に及ぼす材料配合比の影響	日本官能評価学会 2013 年度大会(東京)
2013 年	大豆たん白クッキーの官能評価および物性に及ぼす各種糖類の影響	日本官能評価学会 2013 年度大会(東京)
2013 年	分離大豆タンパク質を用いたエマルジョンの性状に及ぼす材料配合比の影響	日本調理科学会平成 25 年度大会(奈良)
2013 年	大豆たん白クッキーの物性および官能評価に及ぼす各種糖類の影響	日本調理科学会平成 25 年度大会(奈良)
2013 年	分離大豆タンパク質を用いたエマルジョンの調製条件の検討	日本家政学会第 65 回大会(東京)
2012 年	官能評価を用いた大豆たん白クッキー調整法の検討	日本官能評価学会 2012 年度大会(東京)
2012 年	官能評価に及ぼす分離大豆たん白クッキーの材料配合比の影響	日本官能評価学会 2012 年度大会(東京)

2012 年	米の種類と炊飯特性に及ぼすアルカリイオン水の影響	日本応用糖質科学会平成 24 年度大会 (東京)
2012 年	大豆臭の少ない分離大豆たん白クッキーの調整法	日本調理科学会平成 24 年度大会 (秋田)
2012 年	大豆たん白クッキーの物性および官能評価に及ぼす材料配合比の影響	日本調理科学会平成 24 年度大会 (秋田)
2012 年	大豆臭の少ない大豆タンパククッキー製造に関する調理学的研究	第 15 回不二たん白質研究報告会・報告会 (大阪)
2012 年	和菓子用米粉のテクスチャー特性と調理法に関する研究	日本バイオレオロジー学会年会第 35 回 (新潟)
2012 年	焼成温度の異なる米粉スポンジケーキのテクスチャー特性	日本バイオレオロジー学会年会第 35 回 (新潟)
2011 年	各種澱粉含有食がマウス肝臓に及ぼす体内時計リセット効果	第 65 回日本栄養・食糧学会大会 (東京)
2011 年	粉末状分離大豆たんぱくを用いたクッキーの物性および官能評価	日本官能評価学会 2011 年度大会 (東京)
2011 年	米粉スポンジケーキの焼成温度が官能評価に及ぼす影響	日本官能評価学会 2011 年度大会 (東京)
2011 年	竹炭の使用法が米飯の官能評価に及ぼす影響	日本官能評価学会 2011 年度大会 (東京)
2011 年	玄米飯の物性に及ぼす加水温度の影響	第 59 回日本レオロジー討論会 (群馬)
2011 年	エンセツ澱粉の理化学的ならびにレオロジー的特性	第 59 回日本レオロジー討論会 (群馬)
2011 年	分離大豆たんぱく質の添加量および加水量がパンの物性および官能評価に与える影響	日本調理科学会平成 23 年度大会 (群馬)
2011 年	米粉を用いたスポンジケーキの適性焼成温度の検討	日本調理科学会平成 23 年度大会 (群馬)
2011 年	竹炭の使用法が米飯の物性および官能評価に及ぼす影響	日本調理科学会平成 23 年度大会 (群馬)
2011 年	和菓子用米粉の調理特性	日本調理科学会平成 23 年度大会 (群馬)

		年度大会(群馬)
2011年	サゴ澱粉のロールケーキへの利用	日本サゴヤシ学会第20回討論会(東京)
2011年	幹に蓄積されたエンセット澱粉とサゴ澱粉の特性の比較	日本サゴヤシ学会第20回討論会(東京)
2011年	各澱粉含有食がマウス肝臓に及ぼす体内時計リセット効果	第65回日本栄養・食糧学会大会(東京)
2010年	粉末状分離大豆たんぱくを用いたクッキーの物性および官能評価	日本官能評価学会2010年度大会(東京)
2010年	玄米飯の物性に及ぼす加水温度の影響	第58回日本レオロジー討論会(仙台)
2010年	Effects of the Addition of Trehalose on Physical Properties and Sensory Attributes of Marshmallows	5th Pacific Rim Conference on Rheology(札幌)
2010年	もち米飯を用いた食パンの調理特性	日本調理科学会平成22年度大会(福岡)
2010年	米粉を用いた揚げ衣の重量変化と食味特性	日本調理科学会平成22年度大会(福岡)
2010年	サゴ澱粉を用いた生八つ橋の物性および食味特性	日本サゴヤシ学会第19回討論会(茨城)
2010年	玄米飯の物性と官能評価に及ぼす加水量ならびに精白米混合比の影響	日本バイオレオロジー学会年会第33回(東京)
2009年	無洗米米飯の保温保存による影響	フード・テクノフェア in つくば 2009 展示発表, (社)食品需給研究センター
2009年	サゴ澱粉の中華麺への利用	(社)食品需給研究センター/関東農政局/(独)食品総合研究所/(独)食品総合研究所「フード・テクノフェア in つくば 2009」(茨城)
2009年	無洗米米飯の保温保存による影響	(社)食品需給研究センター/関東農政局/(独)

		食品総合研究所/ (独) 食品総合研究所「フー ド・テクノフェア in つ くば 2009」(茨城)
2009 年	粉末状分離大豆たんぱくを用いたクッキーの開発	(社) 食品需給研究セン ター/関東農政局/(独) 食品総合研究所/(独) 食品総合研究所「フー ド・テクノフェア in つ くば 2009」(茨城)
2009 年	エンセーテ澱粉の理化学的性質と利用特性	日本応用糖質科学会平 成 21 年度大会(弘前)
2009 年	粉末状分離大豆たんぱくを用いたクッキーの物性および官能 評価	日本家政学会第 61 回大 会(兵庫)
2009 年	無洗米飯の物性および食味特性に及ぼす保温保存の影響	日本家政学会第 61 回大 会(兵庫)
2009 年	サゴ澱粉の中華麺への利用	日本サゴヤシ学会第 18 回討論会(東京)
2009 年	新米質米粉およびトレハロースを用いた蒸しカステラの物 性および凍結・解凍安定性に及ぼす影響	日本バイオレオロジー 学会年会第 32 回(群 馬)
2008 年	米粉を用いたとろみ剤の物性に及ぼす増粘多糖類の影響	平成 20 年度調理科学 会, p. 86
2008 年	無洗米飯の物性および食味特性に及ぼす炊飯・保温保存の影響	(財)すかいらくフー ドサイエンス研究所第 20 回学術助成金による 研究成果発表会(東京)
2008 年	米粉を用いたクッキー調製法の検討	日本官能評価学会 2008 年度大会(東京)
2008 年	米粉を用いた高粘度糊液の物性および官能評価に及ぼす増 粘多糖類の影響	第 56 回日本レオロジー 討論会(新潟)
2008 年	米粉を用いたとろみ剤の物性に及ぼす増粘多糖類の影響	日本調理科学会平成 20 年度大会(東京)
2008 年	インドネシア、リアウ州におけるサゴ澱粉利用の現状と加	日本サゴヤシ学会第

	工品について	17 回討論会(三重)
2008 年	インドネシア、マルク州セラム島におけるサゴヤシ変動澱粉の性質と分類	日本サゴヤシ学会第 17 回討論会(三重)
2008 年	インドネシア、マルク州アンボン、セラム島におけるサゴヤシとその利用	日本サゴヤシ学会第 17 回討論会(三重)
2008 年	インドネシア、リアウ州におけるサゴ澱粉利用の現状と加工品について	(社) 食品需給研究センター/関東農政局/(独) 食品総合研究所「フード・テクノフェア in つくば 2008」 (茨城)
2008 年	インドネシア、マルク州セラム島におけるサゴヤシ変種澱粉の性質と分類	(社) 食品需給研究センター/関東農政局/(独) 食品総合研究所「フード・テクノフェア in つくば 2008」 (茨城)
2008 年	柿渋利用文化の歴史と現代食生活にみる活用法	財団法人アサヒビール 研究振興財団研究成果 報告会(東京)
2008 年	インドネシア、マルク州セラム島におけるサゴヤシ変種の特性とデンプン生産性	日本熱帯農業学会第 103 回講演会(東京)
2007 年	各種澱粉のとろみ剤への利用適性	関東農政局/(独) 食品総合研究所/(財) 食品産業センター「フード・テクノフェア in つくば 2007」 (茨城)
2007 年	サゴヤシ変種澱粉の性質と分類	関東農政局/(独) 食品総合研究所/(財) 食品産業センター「フード・テクノフェア in つくば 2007」 (茨城)

2007年	各種澱粉のとろみ剤への利用適性	第55回日本レオロジー 討論会(石川)
2007年	日本における柿渋利用の歴史と現代食生活にみる活用法	日本家政学会食文化研 部会(東京)
2007年	各種澱粉のとろみ剤への利用適性	日本応用糖質科学会平 成19年度大会(神奈 川)
2007年	サゴヤシ変種澱粉の性質と分類	日本サゴヤシ学会第 16回討論会(東京)
2007年	フィリピンにおけるサゴヤシの生態分布と特性	日本サゴヤシ学会第 16回討論会(東京)
2006年	サゴヤシ変種澱粉の物性と食味特性との関連	フードテクノフェア in つくば, (社)食品需給 研究センター/関東農 政局/(独)食品総合研 究, p.63
2006年	サゴヤシ変種澱粉の粘度およびゲルの物性	フードテクノフェア in つくば, (社)食品需給 研究センター/関東農 政局/(独)食品総合研 究, p.62
2006年	玄米リゾットの簡易調製法の検討	第54回日本レオロジー 討論会(福岡)
2006年	収穫適期におけるサゴヤシ8変種澱粉の物性ならびに利用特 性	日本応用糖質科学会平 成18年度大会(大阪)
2006年	サゴヤシ変種澱粉の理化学的性質および物性	日本サゴヤシ学会第 15回討論会(仙台)
2005年	玄米の調理学的研究	(株)すかいらーくフード サイエンス研究所報告 会
2005年	低濃度澱粉ゾルの物性と食味特性	第53回日本レオロジー 討論会(愛知)
2005年	米粉、雑穀および各種澱粉を用いたスープの物性と食味特性	第53回日本レオロジー 討論会(愛知)

2005年	玄米を用いたリゾットの物性および食味特性	日本調理科学会平成17年度大会(新潟)
2005年	玄米の炊飯に及ぼす加水温度の影響	日本調理科学会平成17年度大会(新潟)
2005年	玄米の物性と官能評価に及ぼす精白米混合比ならびに加水量の影響	日本調理科学会平成17年度大会(新潟)
2005年	澱粉質食品の物性・保存性に及ぼすトレハロース添加の影響	「食品へのトレハロース利用」展望シンポジウム-トレハロースの誕生から食品産業利用の将来まで-(東京)
2005年	米飯添加食パンの物性および食味特性	日本家政学会第57回大会(福岡)
2005年	どんぐり澱粉の理化学的性質と食味特性	日本家政学会第57回大会(福岡)
2004年	絹フィブロイン気泡の性状とメレンゲの食味特性	日本官能評価学会2004年度大会(東京)
2004年	サゴ澱粉ゲルの物性に及ぼすタンパク質および脂質の影響	第52回日本レオロジー討論会(弘前)
2004年	低濃度澱粉ゾルの物性と食味特性	日本応用糖質科学会平成16年度大会(鹿児島)
2004年	絹フィブロインゲルの添加が澱粉の糊化特性に及ぼす影響	日本応用糖質科学会平成16年度大会(鹿児島)
2004年	パイ生地におけるバター代替としての澱粉の利用	日本調理科学会平成16年度大会(北海道)
2004年	アワ粉・ヒエ粉の添加がスコーンの物性ならびに食味特性に及ぼす影響	日本調理科学会平成16年度大会(北海道)
2004年	化工小麦澱粉を用いたみたらし団子用たれの調理特性	日本調理科学会平成16年度大会(北海道)
2004年	糖の種類がサゴ澱粉を用いたくず餅の物性ならびに食味特性に及ぼす影響	日本サゴヤシ学会第13回討論会(東京)
2003年	澱粉質食品の老化抑制に及ぼすトレハロース添加の影響	第7回トレハロースシンポジウム(東京)
2003年	サゴ澱粉ゲルの物性に及ぼすタンパク質および脂質の影響	第51回日本レオロジー

		討論会(奈良)
2003年	マシュマロの物性ならびに食味特性に及ぼすトレハロース添加の影響	日本応用糖質科学会平成15年度大会(仙台)
2003年	サゴ澱粉を用いたくず餅の調理・加工特性	日本調理科学会平成15年度大会(神奈川)
2003年	アワ粉添加が団子の物性ならびに食味特性に及ぼす影響	日本調理科学会平成15年度大会(神奈川)
2003年	蒸しカステラの調製に及ぼすアワ粉とトレハロースの添加の影響	日本調理科学会平成15年度大会(神奈川)
2003年	麺への絹フィブロインゲルの添加効果	日本家政学会第55回大会(東京)
2003年	絹フィブロイン溶液の調製方法ならびに淡雪羹への利用	日本家政学会第55回大会(東京)
	その他 22編	

【講演等】

講演日	タイトル	講演会名等(開催地)
2017年12月21日	(招待講演)「でん粉の特性と調理・加工への利用」	テックデザイン(東京)
2016年11月18日	(招待講演)「栃木の特産品と糖質の関わり-澱粉の調理・加工研究から-」	日本応用糖質科学会東日本支部ミニシンポジウム(栃木)
2016年9月30日	(招待講演)でん粉の調理特性と加工食品への応用	テックデザイン(東京)
2014年11月7日	(招待講演)澱粉質食品の老化抑制に及ぼすトレハロース添加の影響	第18回トレハロースシンポジウム(東京)
2013年2月21日	(招待講演)米粉の性質と利用法	農学部と鶴岡市との連携協定事業「庄内水田フォーラム2013 コメ作り!ユメ創り!~ふくらむ米粉の可能性~」(山形)
2012年6月8日	(招待講演)澱粉質素材で作る sweets	日本澱粉研究懇談会(兵庫), SRT 要旨集 p. 55-59
2011年9月7日	(招待講演)生活の中の葉っぱの利用 一笹を中心とし	第5回笹巻きサミット

	てー	記念大会 ー伝えよう 食の心翼にのせてー (山形)
2010年7月4日	(招待講演) 絹のある食品をつくってみよう、食べてみよう	第28回日本農芸化学会 サイエンスカフェ in 鶴岡(山形)
2009年11月24日	(招待講演) 打倒メタボリックシンドローム	東江戸川ロータリークラブ (東京)
2005年8月6日	(招待講演) 澱粉質食品の物性・保存性に及ぼすトレハロース添加の影響	(株)サイエンスファーム(東京)
2004年11月13日	サゴ澱粉の物性に及ぼすタンパク質および脂質の影響	第31回食品の物性に関するシンポジウム(東京)
2003年11月7日	(招待講演) 澱粉質食品の老化抑制に及ぼすトレハロース添加の影響	第7回トレハロースシンポジウム(東京)

【学外からの研究費等資金導入状況】

年度	研究テーマ	財源先
2018年度 ～ 2020年度	インターディシプリナリーアプローチによるサゴヤシの商品作物化	独立行政法人 日本学術振興会 基盤研究(B)(特設分野研究)
2017年度	米菓の品質特性に及ぼす調製法および副原料の影響(その2)	平成28年度公益財団法人飯島藤十郎記念食品科学振興財団
2016年度	山形県庄内地方の「笹巻」の調理・加工に関する食文化的研究	平成28年度公益財団法人アサヒグループ学術振興財団
2016年度	米菓の品質特性に及ぼす調製法および副原料の影響	平成27年度公益財団法人飯島藤十郎記念食品科学振興財団
2015年度	大豆たん白エマルジョンを用いた洋菓子調製法の開発	平成27年度財団法人たん白質研究振興財団
2014年度	分離大豆たん白質の乳化性を用いたエマルジョンの利用適性の解明	平成26年度財団法人たん白質研究振興財団

2011 年度	大豆臭の少ない大豆タンパククッキー製造に関する調理学的研究	平成 23 年度(財)不二たん白質研究振興財団
2011 年度	マウス体内時計遺伝子をリセットする食餌内容の研究	平成 23 年度(財)飯島記念食品科学振興財団
2009 年度	大豆たんぱく質製品の家庭調理食品への利用適性	(財)高橋産業経済研究財団 平成 20 年度(財)高橋産業経済研究財団研究成果概要報告書
2009 年度	サゴ澱粉の中華麺への利用	平成 20 年度日本学術振興会熱帯生物資源研究助成報告書
2008 年度	粉末大豆を使用した栄養素強化食品の開発	(財)高橋産業経済研究財団 平成 19 年度(財)高橋産業経済研究財団研究成果概要報告書
2008 年度	マルク諸島及びその近隣島嶼部に生育するサゴヤシ変種の澱粉生産性と理化学的特性に関する研究	平成 19 年度日本学術振興会熱帯生物資源研究助成事業海外現地調査報告書, pp. 26-37
2008 年度	米粉を用いたとろみ剤の物性に及ぼす増粘多糖類の影響	(財)高橋産業経済研究財団 平成 19 年度(財)高橋産業経済研究財団研究成果概要報告書
2008 年度	無洗米飯の物性および食味特性に及ぼす炊飯・保温保存の影響	(財)すかいらくフードサイエンス研究所研究助成
2008 年度	柿渋利用文化の歴史と食品加工への導入に関する基礎研究	(財)アサヒビール学術振興財団研究助成
2007 年度	各種デキストリンおよび米粉のとろみ剤への利用効果	(財)高橋産業経済研究財団

		平成 18 年度(財)高橋 産業経済研究財団研 究成果概要報告書
2007 年度	各種天然澱粉のとろみ剤への応用検索	(財)高橋産業経済研 究財団 平成 18 年度(財)高橋 産業経済研究財団研 究成果概要報告書
2003 年	雑穀(ヒエ・アワ)の理化学的性質と調理・加工適性に関する研 究, 平成 14 年度食に関する研究調査報告書	財団法人 すかいら ーくフードサイエン ス研究所, No. 16, 71-80
2002 年	絹フィブロインおよびトレハロースが澱粉質食品素材の調 理・加工適正に及ぼす影響	飯島記念食品科学振 興財団平成 14 年度年 報, 237-246
2000 年	砂糖がゼラチン・寒天を素材とするゲル状調理食品の物性およ び食味に与える効果	平成 11 年度砂糖の調 理科学的調査研究事 業報告書, (社)糖業協 会・日本調理科学会, 34-38

【社会における活動】

期 間	機 関 名	委 員 名
2018 年 1 月～ 2020 年 3 月	(一社)日本家政学会	代議員
2018 年 4 月～現在	日本家政学会関東支部	支部幹事
2017 年 11 月～ 2019 年 11 月	(一社)日本官能評価学会	編集委員
2015 年 5 月～ 2019 年 4 月	日本バイオレオロジー学会	代議員
2016 年 9 月～現在	(一社)日本官能評価学会	評議員
2012 年 9 月～現在	(一社)日本応用糖質科学会	理事
2009 年 7 月～現在	(一社)日本応用糖質科学会	評議員
2015 年 5 月～	日本バイオレオロジー学会	代議員

2019年4月		
2015年4月～ 2017年3月	日本官能評価学会	理事
2014年6月～ 2017年12月	日本調理科学会	代議員
2014年6月～現在	日本調理科学会関東支部	役員
2012年6月～ 2016年5月	日本調理科学会編集委員会	編集委員
2011年6月～ 2015年5月	小岩警察署協議会	委員
2011年6月～ 2015年5月	日本家政学会編集委員会	編集委員
2011年4月～ 2017年3月	日本官能評価学会	理事
2010年6月～現在	日本応用糖質学会東日本支部	監事
2010年5月～ 2017年4月	日本バイオレオロジー学会	評議員
2010年6月～ 2012年5月	日本調理科学会関東支部	役員
2008年4月～現在	AACC Interantinal 日本支部	運営委員
2008年4月～現在	日本サゴヤシ学会	幹事・理事
2006年6月～ 2010年5月	日本応用糖質学会東日本支部	理事
2005年4月～現在	日本サゴヤシ学会	編集委員
2002年4月～現在	日本サゴヤシ学会	評議員
1997年10月～ 1999年3月	メロン新食品素材開発委員会（山形県鶴岡市）	委員
1996年5月～ 1998年3月	絹素材食品利用実用化開発委員会（山形県鶴岡市）	委員

【教育・職務に関する履歴】

期 間	職 名
1981年4月～ 1984年12月	共立女子大学家政学部 教育助手
1990年4月～	共立女子大学家政学部 研究生「サゴ澱粉ゲルおよびシオデ(山菜)の調理学的研

1994年3月	究」
1994年4月～ 1995年3月	山形大学大学院農学研究科 研究生「サゴ澱粉の栄養生理学的特性」に関する研究
1997年4月～現在	共立女子大学家政学部 非常勤講師
2003年4月～現在	共立女子大学大学院家政学研究科 非常勤講師
2005年4月～ 2009年8月	愛国学園短期大学家政科 教授
2009年9月～ 2017年3月	愛国学園短期大学家政科 副学長兼教授
2010年4月～現在	日本大学生物資源科学部 非常勤講師
2011年4月～現在	学校法人愛国学園 評議員
2014年8月～ 2016年4月	一般社団法人共立女子大学・共立女子短期大学櫻友会 役員
2017年4月～現在	愛国学園短期大学家政科 学長兼教授
2017年9月～現在	学校法人愛国学園 理事